



朝日暢昭さん
 平成 16 年 4 月から健康の森事務局長を務める

健康の森は、おかげさまで今年開園 10 周年を迎えることができました。春夏秋冬楽しめる森として、市内外から年間約 10 万人の人たちが健康の森を訪れています。
 私は、これからの健康の森について、「市民の皆さんとともに作っていくべき」という思いがあります。昨年の 3 月、市民の皆さんの手で梅の木を植えていただきましたが、今年、「梅の花が咲いたよ」とか「梅の実が熟したよ」と連絡すると、多くの人が花を見に来たり、実を収穫にみえたりしました。それだけ自分の木に愛着があるのだでしょう。そういう気持ちがあれば、木の周りの草を刈るというような活動にもつながっていくと思います。ホ

健康の森のこれから

より良い健康の森を市民の皆さんとともに作っていくければ

ランティアとは少し違つかもしれませんが、そのような活動が、健康の森を育てていただくことになります。
 来園リピーターの存在も大変ありがたいことです。リピーターの人たちには、園内、四季を通して観察していただき、山頂など常時見回れない場所での「スズメバチの群がり」、「花の開花情報」などの貴重な情報を頂き、大変助かっています。
 既に、健康の森で活動していただいている「みのかも森と林の会」と「みのかも健康の森 山野草の会」の皆さんには、園内の樹木の間伐、竹林の整備、山野草園の整備、樹木・草花の名札付けなどの作業を行っていただいています。また昨今では、個人としての樹木苗の寄贈、植え込み、山野草の展示など積極的に協力いただき、来園者からもご好評を頂いています。
 今、時代は人間重視へと転換が叫ばれていますが、物と金の時代からの脱皮は容易でなく、想像を超えた事件が後を絶たない今日です。心の富を目指して、地球環境・家庭環境・自然環境の

立て直しが必要かと思えます。健康の森がその一翼を担えればと、ささやかな気持ちで努力しています。
 当園も 10 周年を迎え、樹木・草花も成長し公園らしくなった反面、施設の老朽化で「迷惑をかけている部分もあり、この場をお借りしおわびします」。
 また、「こんな遊具があったらいいな」、「こんな森にしたい」などの意見、ご指導が頂ければ幸いです。地元町内会、市民の皆さまと一体となり、「より良い健康の森」を目指したいと思えます。



昨年の 3 月に行われた梅の木の植樹

みのかも健康の森
 事務局長 朝日暢昭さん

健康の森を支える

広大な敷地を誇る健康の森。健康の森を、少ない職員だけで維持管理していくことは大変なことです。しかし、健康の森には支える人たちがみえます。
 ここでは、健康の森を舞台にボランティア活動をされている皆さんを紹介します。

みのかも健康の森 山野草の会



みのかも健康の森 山野草の会
 会長 片桐 巖さん(山之上町・写真左)
 副会長 若尾忠茂さん(中富町・写真右)

気軽に山野草を見ていただき、楽しんでもらえれば

私たちは、健康の森を中心に年 6 回の山野草の学習会と一般の人を対象にした「山野草親子教室」などを行っています。会のメンバーは、山野草に詳しい人からこれから勉強してみたいという人などいろいろです。

去年は、園内の敷地の一角に「山野草園」を整備しました。健康の森を訪れた人たちに、気軽に山野草を見ていただき、楽しんでもらえればという思いからです。現在、150 種類ぐらいの野草が植えてありますが、今後も増やしていく予定です。来園者からも、「身近な所で数が割とそろっており、名札も付いていて分かりやすくていい」などの声を頂いています。また、樹木の名札付けも行っています。これも樹木の名前が分かり、楽しいことではないかと思えます。

「私一人ぐらいが取っても大丈夫じゃないか」という人がいると、自生している山野草が減ってしまいます。今後も活動を通して、自然保護を訴えていきたいです。



健康の森で山野草について学習する「山野草の会」の皆さん

みのかも森と林の会



森に入るきっかけとなる活動を続けていきたい

みのかも森と林の会
 会長 渡辺寿一さん(森山町)

私たちは、健康の森で月 2 回の間伐作業や竹林整備、間伐材を利用した木炭作りなどの作業を行うほか、「親子木工教室」や「どんぐりまつり」などのイベントを開き、子どもたちに森林の大切さを伝えています。

今年の「親子木工教室」では、岐阜県から簡易製材機を借り、実際に間伐材を製材し、工作に使う材料を作りました。そういった間伐材で工作することで、間伐や間伐材について考えてくれるきっかけになればと思います。

「どんぐりまつり」では、ドングリを食べたり、ドングリを使って遊んだり、ドングリの苗木を育てることで、子どもたちが森に入るきっかけになればという思いがあります。森に入れば、いろいろなことを考えてくれるのではと思います。

健康の森は、学びの場でもあると思います。今後も植樹など、森林について考えるきっかけになるプログラムができればいいと思います。森に入って、森を好きになってくれることが一番大事です。



健康の森で竹林整備を行う「みのかも森と林の会」の皆さん

一緒に活動しませんか

「みのかも森と林の会」と「みのかも健康の森 山野草の会」では、会員を募集しています。

■みのかも森と林の会

- ◇対 象 山林に関心があり、明日の明るく美しい郷土の森林づくりを進めてみたいと思う人
- ◇申込み 電話でみのかも森と林の会 会長 渡辺寿一さん(電話 25-2193)へ

■みのかも健康の森 山野草の会

- ◇対 象 山野の自然に関心があり、会則が守れる人
- ◇申込み 電話でみのかも健康の森(電話 29-1108)へ

会員
 募集中